

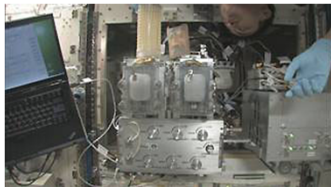


当社製品を見学するJICA気象能力向上研修生の方々

JICA気象能力向上研修生様 工場見学

11月14日、JICA(独立行政法人国際協力機構)の気象能力向上研修生8名が本社・工場を見学を訪れました。今回でJICA研修による工場訪問は3回目となります。気象測器工業会からも(株)ソニック様、日本エレクトリックインストルメンツ様が機器を展示され、ガーナをはじめとした8か国の研修生が熱心に工場を見学されました。特に地震計には深い関心を示され、その後の情報交換会では日本の販売促進力などについてのご意見も伺え、海外の市場情報を知るうえで当社にとっても有意義な見学会となりました。明星電気は今回の見学会での成果も踏まえ、グローバル戦略プロジェクトチームを中心に輸出拡大を図っていきます。

(当社営業担当: グローバル戦略プロジェクトチーム 長谷田 光俊)



軌道上での実施の様子 (JAXA様提供)

JAXA様 実験テーマ「メダカにおける微小重力が破骨細胞に与える影響と重力感知機構の解析」を開始

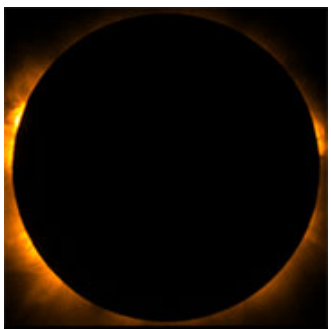
宇宙ステーション補給機「こうのとり」3号機(HTV3)で運ばれた水棲生物実験装置(AQH)を使用して、生命科学実験テーマ「メダカにおける微小重力が破骨細胞に与える影響と重力感知機構の解析」(MEDAKA実験)が「きぼう」日本実験棟で開始されました。

http://iss.jaxa.jp/kiboexp/news/121031_medaka.html

このプロジェクトでは、メダカ幼魚を無重力空間である「きぼう」で約2ヶ月間飼育しますが、当社は、この実験装置の主要部分である制御装置の開発を担当しており、運用を維持する重要な役割を担っています。

明星電気が開発した観測機器は宇宙の様々な場面で活躍しています。

(当社営業担当: 官公ソリューション営業部 小林 忍)



「ひので」が捉えたオーストラリア皆既日食 (JAXA様提供)

JAXA様 オーストラリア皆既日食をホームページに掲載

2012年11月14日午前5時25分(日本標準時)、太陽観測衛星「ひので」がオーストラリア北部上空を飛行している際に、搭載されているX線望遠鏡(XRT)により皆既日食が撮影されました。

写真はJAXA様ホームページで掲載されています。

http://www.jaxa.jp/projects/sat/solar_b/index_j.html

この「ひので」に搭載されているX線望遠鏡には、明星電気の電子回路部が使用されています。同年5月21日の金環日食についても宇宙からの撮影に成功しており、このような鮮明な画像は、当社の技術力の証として、内外に注目されるものです。

(当社営業担当: 官公ソリューション営業部 市川 哲也)

FROM UNDERWATER TO OUTERSPACE

明星電気は先端技術を活かし、~人と社会の豊かな環境づくりに貢献する~を
テーマに水中から宇宙までをカバーする世界のトータルソリューションプロバイダーを目指します。